

2019年度 「地域志向教育研究 ともいき研究助成事業」 募集要項

1. 趣旨

本事業は、自治体職員、団体・企業、地域住民が研究員として参画する共同研究を推進し、個別課題について、より深く解決策を模索する地域志向研究を募集いたします。

特に本学の学問特性を生かし、地域福祉・保育（子ども家庭福祉・子育て）・学校教育（小中高大連携・郷土教育・観光学習）・メンタルヘルス（復職支援・自殺予防）などの分野や、観光、商店街、まちづくり、中小企業研究・地場産業、都市経営などの共同研究を充実させ、地域課題解決に取り組みます。

2. 募集対象

「ともいき研究助成」・・・(Ⅰ) 30万円（上限/1年間）【6件程度】、(Ⅱ) 50万円（上限/1年間）【2件程度】

- ・ 研究期間：2019年4月1日から2020年3月31日
（必要と認められた場合、2019年4月1日から採択前に執行された研究費についても予算執行可能とします）
- ・ 研究成果を還元する地域：「京都府域」ならびに「滋賀県域」

◎共同研究に申請される際、学外の研究分担者の団体概要や所属がわかる資料を必ず添付してください。

※ ただし、行政の場合は不要といたします。

- ・ 研究成果については、学内外で積極的に還元を図ること。※1
- ・ 研究代表者は、本学専任教員（特任も含む）とし、共同研究のとりまとめをおこない、本補助事業の予算運営責任者を務めることとします。
- ・ 学内外の研究者以外にも、地域住民や企業・行政が研究分担者として参加することを必須とします（申請段階では、見込みでも構いません）。なお本学職員を研究分担者に含むことができます。
- ・ 研究分担者のうち、地域協働研究教育センターの客員研究員とする場合の手続きについては、別紙「地域協働研究教育センター客員研究員の招聘に際して」を参照ください。なお客員研究員は採択後に申請・追加申請することも出来ます。
- ・ 昨年度に採択された共同研究についても、申請することが可能です。※2
- ・ 経費の用途については、本事業遂行のために必要なものに限り、なお、「PCやプリンター、事務机等の本事業以外にも使用することが想定されるもの」「研究代表者や研究分担者への謝金」などの支出は出来ません。予算執行の詳細については、フィールドリサーチオフィス（電話：0774-25-2630（内線：2630） e-mail：fro@po.kbu.ac.jp）までお問合せください。

【使途例】

事務用・教育活動用の消耗品（ソフトウェア・図書・書籍、事務用品等）、謝金（講師謝金、資料収集等の学生アルバイト代等）、旅費交通費（交通費、宿泊費等）、印刷製本費（資料のコピー代や製本経費等）、会議費（会議・シンポジウム等の開催経費、会場利用料等）、通信運搬費（郵便料等）、その他（学会参加費、レンタカー代等）

※1) 年に一度以上、ともいき講座(研究会メンバー以外の一般・学生に公開する講座、研修会、セミナー等)、まちづくりミーティングを行うこと

※2) 過去に採択され、継続を希望する研究プロジェクトについては、過去の研究成果を審査の際に考慮します。

<応募資格>

- ・ 教育・研究・社会貢献を地域志向に改革しようとする常勤教員であること
- ・ 他から類似の経費の助成を受けていないこと

<研究費使用条件>

- ・ 本事業に必要な活動であること
- ・ 年度末に、報告書の提出および報告会にて研究成果を発表すること
- ・ 年度末に領収書など経費の用途、金額を証明できる書類等を提出すること

3. 応募手続き

(1) 提出書類

<学内> 申請書・予算書 (2点)

<学外> 応募フォーム (1点)

※データはフィールドリサーチオフィスまでお問い合わせください。

(2) 応募方法

必要事項を記入した所定の申請書を下記まで電子データと現物にて提出ください。

提出先：京都文教大学 フィールドリサーチオフィス e-mail：fro@po.kbu.ac.jp

(3) 応募期間

<学内> 2019年3月1日(金)～4月15日(月)

<学外> 2019年3月1日(金)～4月2日(火)

※ 学外からの応募の流れは以下の通りです。

①【必須】事前個別相談 → ②応募フォームを提出 → ③本学教員とのマッチング →

④本学教員が研究代表者を務め、申請書・予算書を提出

※ 学外からの応募の場合、書類提出後に本学教員とのマッチングを行います(内容によっては、マッチング不調の場合や申請書が受理されない場合もありますので、ご了承ください。)

4. 選定方法と選定結果について

(1) 選定方法

■公募・決定：3～4月公募・5月決定(5/23大学運営会議)

- I. 取組目的や内容が地域ニーズに応えるものになっているか
- II. 地域課題を解決するために適切なメンバーでの研究になっているか
- III. 研究成果が、本学の学生教育に還元される仕組みが工夫されているか
- IV. 研究成果が、社会貢献に還元される仕組みが工夫されているか
- V. 研究成果が、広く発信され、地域課題の解決に役立つ仕組みが工夫されているか
- VI. 新規の地域課題を把握し、研究テーマに取り入れる仕組みができているか

(2) 選定通知

2019年5月下旬にメールにて通知します。その後、共同研究実施にかかる説明会に参加していただきます。

5. 問合せ先

京都文教大学フィールドリサーチオフィス

電話：0774-25-2630(内線：2630) e-mail：fro@po.kbu.ac.jp